



平成25年5月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成25年1月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 コスモス薬品

コード番号 3349 URL <http://www.cosmospc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宇野 正晃

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 柴田 太

TEL 092-433-0660

四半期報告書提出予定日 平成25年1月15日 配当支払開始予定日 平成25年2月13日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (記者及びアナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年5月期第2四半期の連結業績(平成24年6月1日～平成24年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年5月期第2四半期	159,872	19.7	8,312	21.3	8,979	21.8	5,092	27.6
24年5月期第2四半期	133,615	15.7	6,854	38.8	7,369	35.1	3,991	47.9

(注) 包括利益 25年5月期第2四半期 5,093百万円 (27.6%) 24年5月期第2四半期 3,990百万円 (47.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
25年5月期第2四半期	257.21	
24年5月期第2四半期	201.60	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年5月期第2四半期	108,407		41,038			37.9
24年5月期	99,469		36,380			36.6

(参考) 自己資本 25年5月期第2四半期 41,038百万円 24年5月期 36,380百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
24年5月期		18.00		22.00	40.00
25年5月期		20.00			
25年5月期(予想)				20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年5月期の連結業績予想(平成24年6月1日～平成25年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	316,000	13.3	13,400	0.5	14,600	0.6	7,780	0.6	392.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 有

修正再表示 : 無

(注)「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当するものであります。詳細は、添付資料3ページ「(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年5月期2Q	20,000,400 株	24年5月期	20,000,400 株
----------	--------------	--------	--------------

期末自己株式数

25年5月期2Q	200,597 株	24年5月期	200,597 株
----------	-----------	--------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

25年5月期2Q	19,799,803 株	24年5月期2Q	19,799,831 株
----------	--------------	----------	--------------

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料2ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2 . サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3 . 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4 . 補足情報	9
商品区分別売上状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、財政やエネルギー等の先行きの見えない問題がくすぶり続ける厳しい経営環境となりました。個人消費におきましても、雇用や所得等の将来に対する不安は依然として根強く、消費者の低価格志向はますます強まっております。

このような状況の中、当社グループは消費者にとって「安くて、近くて、便利なドラッグストア」を目指して力を注いでまいりました。また、「良い商品を1円でも安く」というコンセプトのもと、小売業としての競争力強化に努めてまいりました。これにより、既存店売上高は堅調に推移いたしました。

新規出店につきましては、関西地区に4店舗、中国地区に6店舗、四国地区に3店舗、九州地区に12店舗の合計25店舗を開設いたしました。また、3店舗を閉鎖いたしました。これにより、当第2四半期連結累計期間末の店舗数は479店舗となりました。なお、48店舗の棚替・改装を行い、既存店の活性化を図ってまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は1,598億72百万円（前年同四半期比19.7%増）、営業利益は83億12百万円（同21.3%増）、経常利益は89億79百万円（同21.8%増）、四半期純利益は50億92百万円（同27.6%増）となりました。

なお、当社グループは事業区分が単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は1,084億7百万円となり、前連結会計年度末に比べて89億38百万円増加いたしました。この主な要因は、有形固定資産が60億45百万円、商品が45億30百万円増加し、現金及び預金が20億63百万円減少したこと等によるものであります。

負債合計は673億69百万円となり、前連結会計年度末に比べて42億80百万円増加いたしました。この主な要因は、買掛金が55億5百万円増加し、長期借入金及び1年内返済予定の長期借入金が9億72百万円、未払法人税等が3億54百万円減少したこと等によるものであります。

純資産は410億38百万円となり、前連結会計年度末に比べて46億57百万円増加いたしました。この主な要因は、利益剰余金の増加等によるものであります。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ、20億63百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末には170億37百万円（前年同四半期比2.6%増）となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と、それらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、得られた資金は76億87百万円（前年同四半期比55.9%増）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益89億20百万円、仕入債務の増加55億5百万円、減価償却費19億27百万円等の増加要因、たな卸資産の増加45億21百万円、法人税等の支払額41億77百万円等の減少要因によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は79億84百万円（前年同四半期比69.6%増）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出77億47百万円、敷金及び保証金の差入による支出2億89百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、支出した資金は17億66百万円（前年同四半期比17.7%減）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出9億72百万円、配当金の支払額4億35百万円、ファイナンス・リース債務の返済による支出3億58百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年5月期の連結業績予想につきましては、平成24年7月13日に公表した連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年6月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,101	17,037
売掛金	24	28
商品	24,088	28,619
貯蔵品	111	102
その他	3,569	3,895
流動資産合計	46,895	49,684
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	26,394	29,920
土地	5,227	7,327
その他(純額)	5,199	5,618
有形固定資産合計	36,820	42,866
無形固定資産		
投資その他の資産	785	768
敷金及び保証金	9,577	9,811
建設協力金	3,791	3,691
その他	1,598	1,586
投資その他の資産合計	14,968	15,088
固定資産合計	52,573	58,723
資産合計	99,469	108,407
負債の部		
流動負債		
買掛金	46,081	51,586
1年内返済予定の長期借入金	1,734	1,414
未払法人税等	4,275	3,920
店舗閉鎖損失引当金	46	21
その他	6,086	6,224
流動負債合計	58,223	63,168
固定負債		
長期借入金	1,195	543
退職給付引当金	307	330
資産除去債務	1,272	1,294
その他	2,089	2,032
固定負債合計	4,865	4,200
負債合計	63,089	67,369

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,178	4,178
資本剰余金	4,610	4,610
利益剰余金	27,822	32,480
自己株式	235	235
株主資本合計	36,376	41,033
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3	4
その他の包括利益累計額合計	3	4
純資産合計	36,380	41,038
負債純資産合計	99,469	108,407

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)
売上高	133,615	159,872
売上原価	107,687	129,454
売上総利益	25,927	30,418
販売費及び一般管理費	19,073	22,105
営業利益	6,854	8,312
営業外収益		
受取利息	54	50
受取手数料	174	205
不動産賃貸料	182	178
固定資産受贈益	69	92
その他	167	276
営業外収益合計	648	803
営業外費用		
支払利息	44	31
不動産賃貸原価	66	57
その他	22	48
営業外費用合計	132	136
経常利益	7,369	8,979
特別損失		
固定資産除却損	21	-
災害による損失	-	5
店舗閉鎖損失	-	32
店舗閉鎖損失引当金繰入額	17	21
特別損失合計	38	59
税金等調整前四半期純利益	7,331	8,920
法人税等	3,339	3,827
少数株主損益調整前四半期純利益	3,991	5,092
四半期純利益	3,991	5,092

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,991	5,092
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	0
その他の包括利益合計	0	0
四半期包括利益	3,990	5,093
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,990	5,093

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	7,331	8,920
減価償却費	1,376	1,927
退職給付引当金の増減額(は減少)	22	23
店舗閉鎖損失引当金の増減額(は減少)	15	13
受取利息及び受取配当金	54	51
支払利息	44	31
店舗閉鎖損失	-	32
売上債権の増減額(は増加)	0	4
たな卸資産の増減額(は増加)	3,808	4,521
仕入債務の増減額(は減少)	3,280	5,505
その他	184	45
小計	8,021	11,895
利息及び配当金の受取額	1	0
利息の支払額	44	31
法人税等の支払額	3,046	4,177
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,931	7,687
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	4,393	7,747
建設協力金の支払による支出	11	29
建設協力金の回収による収入	162	167
敷金及び保証金の差入による支出	590	289
敷金及び保証金の回収による収入	43	46
その他	82	131
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,708	7,984
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	1,184	972
自己株式の取得による支出	0	-
ファイナンス・リース債務の返済による支出	267	358
配当金の支払額	692	435
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,145	1,766
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	1,921	2,063
現金及び現金同等物の期首残高	18,524	19,101
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,603	17,037

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社は医薬品・化粧品等の小売業という単一のセグメントであるため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

商品区分別売上状況

(単位：百万円、%)

区分	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日)		(参考)前期 (自 平成23年6月1日 至 平成24年5月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
医薬品	23,277	17.4	26,962	16.9	47,483	17.0
化粧品	16,520	12.4	18,925	11.8	34,071	12.2
雑貨	21,967	16.4	26,150	16.4	46,175	16.6
一般食品	69,784	52.2	85,031	53.2	146,784	52.6
その他	2,065	1.6	2,802	1.7	4,506	1.6
計	133,615	100.0	159,872	100.0	279,021	100.0